資料編

資料1 市民参加の概要

1-1 オープンハウス

(1)開催概要

都市計画マスタープランの改定に伴い、当初計画において掲げた将来都市像を実現するための目標に対し、評価を行ったことから、その内容に対して市民意見を聴取するために開催しました。

| 項目 | 内容 |
|------|-------------------------------------|
| 実施日 | 1日目:令和元年(2019年)7月1日(月)10時~16時 |
| | 2日目:令和元年(2019年)7月2日(火)10時~16時 |
| 実施場所 | 流山おおたかの森S・C本館1階イーストプラザ |
| | (食品館イトーヨーカドー前イベントスペース) |
| 来場者数 | 1日目:351人(うちアンケート回答者85人) |
| | 2日目:578人(うちアンケート回答者106人) |
| | 合計 :929人(うちアンケート回答者191人) |
| 開催内容 | 当初計画で掲げた、将来都市像及び実現のために設定した5つの目標に関する |
| | パネルを展示しました。 |
| | 市が行った5つの目標の達成度評価及び住みやすいと思うまちの姿について意 |
| | 見を聴取するため、アンケート調査を実施しました。 |

(2)オープンハウス開催の様子









(3)オープンハウスに展示したパネル

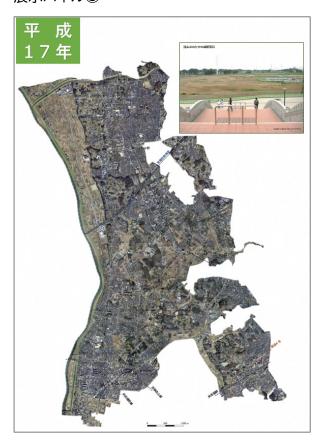
展示パネル①



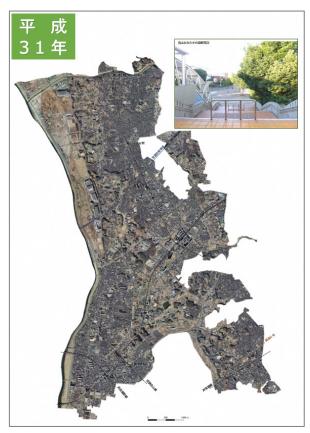
展示パネル②



展示パネル③



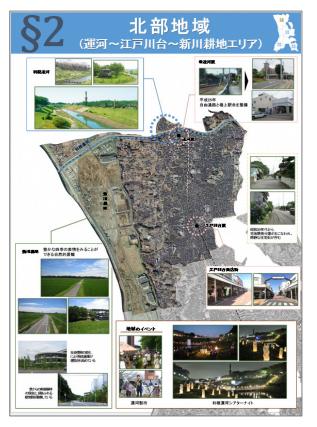
展示パネル④



展示パネル⑤



展示パネル⑥



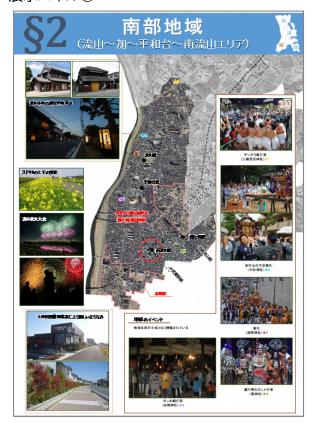
展示パネル⑦



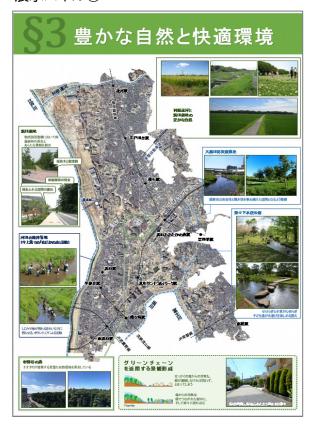
展示パネル⑧



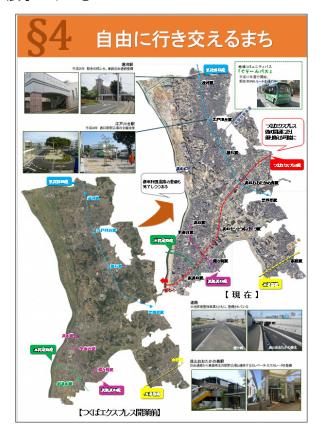
展示パネル⑨



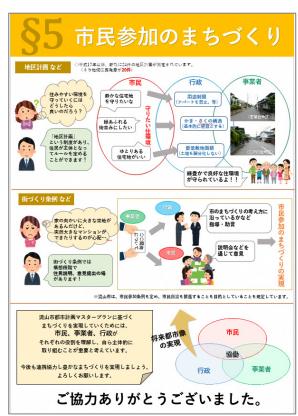
展示パネル⑩



展示パネル①



展示パネル⑫



(4)アンケート調査票

※疑問点、不明点等ございましたら、お気軽にスタッフまでお声かけください。

~都市計画マスタープランの5つの目標に対する意見をお聞かせください~

| 間1 あなた自身のことについて、御記入してくださ | なた自身の | とについて、 | 御記入して | ください。 |
|--------------------------|-------|--------|-------|-------|
|--------------------------|-------|--------|-------|-------|

 ■お住まい □市内(
 丁目) / □市外
 ■最寄り駅 (
 駅)

 ■流山市の居住歴 (約
 年) ■性別 □男 □女
 ■年 齢 (
 歳)

間2 パネルを見ていただき、現在の都市計画マスタープランに掲げている5つの目標は、達成されていると思いますか。あなたの考えに当てはまるものを選んでください。

§1 【目標1】つくばエクスプレス沿線整備による新しい都市の躍動により、 人々が交流し活気に満ちたまち

目標は達成されたと・・ とてもそう思う ・ そう思う ・ そう思わない ・ 全くそう思わない

§2 【目標 2 】地域の個性を活かし、コミュニティの絆が温かいまち

目標は達成されたと・・・ とてもそう思う ・ そう思う ・ そう思わない ・ 全くそう思わない

【目標3】豊かな水や緑に抱かれ、人にやさしい快適環境をはぐくむまち

目標は達成されたと・・・ とてもそう思う ・ そう思う ・ そう思わない ・ 全くそう思わない

【目標4】全ての人が自由に行き交い、楽しく活動するまち

目標は達成されたと・・・ とてもそう思う ・ そう思う ・ そう思わない ・ 全くそう思わない

§ 5 【目標 5 】市民、事業者、行政の相互の理解と信頼のもと、主体的に活動し、 協働で創るまち

目標は達成されたと・・・ とてもそう思う ・ そう思う ・ そう思わない ・ 全くそう思わない

~都市計画マスタープランの5つの目標に対する意見をお聞かせください~

問3 現在の都市計画マスタープランに掲げた将来都市像について、達成されていると思いますか。 あなたの考えにもっとも当てはまるものを選んでください。

> 【将来都市像】 江戸川の水面が輝き 斜面の緑が映える 豊かな環境と新しい都市の躍動が 調和する "私たちのまちながれやま"

将来都市像は達成されたと… とてもそう思う · そう思う · そう思わない · 全くそう思わない -------

間4 問2・3について、回答理由やご意見などがありましたら、御記入してください。

| ■自由意見 | 例:目標○については・・・ |
|-------|---------------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

間5 最後に、「あなたが思う10年後の流山市の姿」を御記入してください。

■**自由意見** 例:まちなかに緑があふれるまち、子どもからお年寄りまで住みやすいまち・・・等

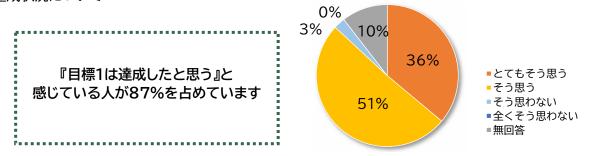
※ご協力ありがとうございました。いただいたご意見は、次期の都市計画マスタープランにて、流山市の将来都市像を描くための参考とさせていただきます。

今後とも市の都市計画行政について、市民の皆さまの御理解と御協力をお願いいたします。

(5)アンケート調査結果

目標1

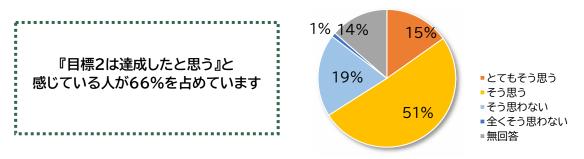
「つくばエクスプレス沿線整備による新しい都市の躍動により、人々が交流し活気に満ちたまち」の達成状況について



資料編 図 2-1 目標1の達成状況の割合

目標2

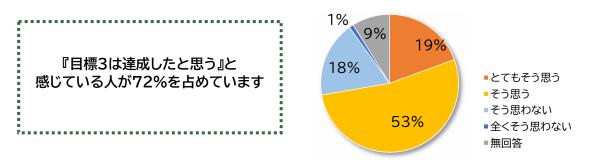
「地域の個性を活かし、コミュニティの絆が温かいまち」の達成状況について



資料編 図 2-2 目標 2 の達成状況の割合

目標3

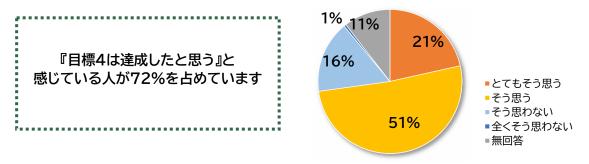
「豊かな水や緑に抱かれ、人にやさしい快適環境をはぐくむまち」の達成状況について



資料編 図 2-3 目標3の達成状況の割合

目標4

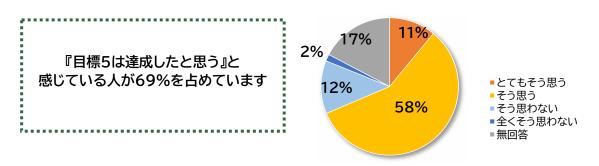
「全ての人が自由に行き交い、楽しく活動するまち」の達成状況について



資料編 図 2-4 目標 4 の達成状況の割合

目標5

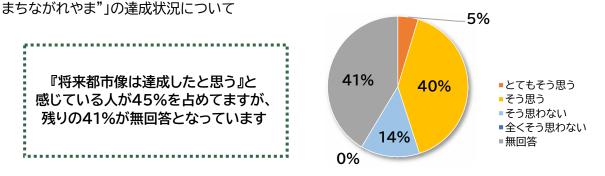
「市民、事業者、行政の相互の理解と信頼のもと、主体的に活動し、協働で創るまち」 の達成状況について



資料編 図 2-5 目標 5の達成状況の割合

市の将来都市像

「江戸川の水面が輝き、斜面の緑が映える 豊かな環境と新しい都市の躍動が調和する"私たちの



資料編 図 2-6 将来都市像の達成状況の割合

1-2 市民意見交換会

(1)開催概要

都市計画マスタープランの改定に当たり、将来都市像について市民意見を取り入れるために開催 しました。

| 項目 | 内容 | | |
|------|--|--|--|
| 実施日 | 1日目:令和元年(2019年)8月10日(土)10時~17時 | | |
| | 2日目:令和元年(2019年)8月24日(土)10時~17時 | | |
| 実施場所 | 流山市生涯学習センター(流山エルズ)C-207・C-401会議室 | | |
| | ·現地散策:北部地域·中部地域 | | |
| | 流山市役所第2庁舎3階301・302会議室 | | |
| | ·現地散策:東部地域·南部地域 | | |
| 来場者数 | 1日目:12人 | | |
| | 2日目:10人 | | |
| 開催内容 | 開催にあたり、市内在住・在勤の方の中から参加者を公募し、2日間で延べ22 | | |
| | 名の方の参加がありました。 | | |
| | 午前中は、4地域(北部地域・中部地域・東部地域・南部地域)ごとに散策を行い、 | | |
| | 自らが生活環境や都市施設、土地利用の現況及び生活する空間において見て感 | | |
| | じたものについて、まちづくりとして何をどのようにすべきか、将来の流山市の | | |
| | あるべき姿を思い描きながら、午後には班別で意見交換を行いました。 | | |

(2)参加者(50 音順・敬称略)

| 番号 | 参加者氏名 | 番号 | 参加者氏名 | 番号 | 参加者氏名 |
|----|-------|----|-------|----|-------|
| 1 | 伊藤 奈未 | 6 | 小林 陽子 | 11 | 藤原 敏正 |
| 2 | 岩根 宏 | 7 | 坂 仁美 | 12 | 松井 佐織 |
| 3 | 岩本 康人 | 8 | 竹村 夏彦 | 13 | 間宮 瑞代 |
| 4 | 小川 恭子 | 9 | 田中 庸子 | 14 | 宮本 修 |
| 5 | 小林 晃大 | 10 | 俵本 昌彦 | 15 | 安井 恵子 |

(3)開催の様子



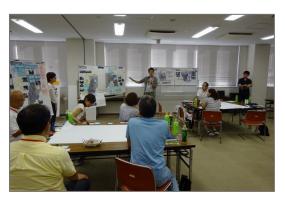














(4)班別協議のまとめ

-1日目 北部地域-

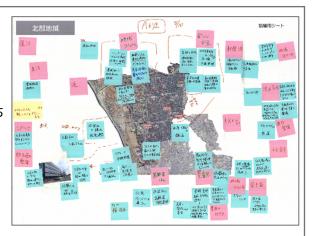
【A班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- ○災害に強い安心・安全のまち
- ○良好な住環境の保全
- ○高齢者も子どもも子育てママ・パパも楽しむ森のまち
- ○多くの人が駅前に集まる昭和レトロなまち

A班が描く北部地域の将来都市像

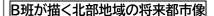
<u>自分の夢を実現するなら戻っておいでよ!!</u> なつかしのレトロな街へ



【B班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- 〇リノベーション
 - ・運河の活用、移動の自由、知の活用、おだやかな住まい、江戸川台駅前リノベーション、地域貢献の物流エリア



リノベートするまち

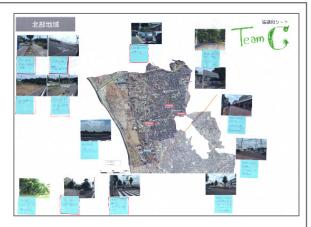
~おだやかな住まい、運河と物流の活きるまち、江 戸川台駅前リノベーション~



【C班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- ○みんなにやさしい森のまち
- ○想像以上、森のまち
- ○自然がいっぱいもっと便利な街へ
- ○野鳥と共存する昭和にタイムスリップできるまち
- ○歩きたくなるまち
- ○懐かしさを大切にするまち
- ○日々つつがなく暮らせる街
 - ・ほっとできる、心が和む、日々の暮らしに不安なく (老後)



C班が描く北部地域の将来都市像

森、自然、野鳥、散策、なつかしさ、つつがなく、心の安らぎ⇒スローライフ

-1日目 中部地域-

【A班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- 〇おおたかの森にふさわしい緑が多い街づくりを
- ○母になるなら本当に安心できる保育園、幼稚園 のあるまち
- ○流山の中核駅の更なる進化、ますますの利便性 を図りましょう
- ○交通の更なる利便性の向上

A班が描く中部地域の将来都市像 東葛地区の成長する街



【B班】

地域のあり方にかかわるキーワード

○成長のまち

B班が描く中部地域の将来都市像

流山のリーダー

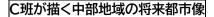
~成長のまち、ビジネスのまち、森のまち~



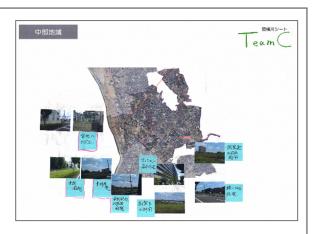
【C班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- ○洗練された商のまち
- ○もっと伸びるぞ中部地区
- ○家族で暮らしを楽しむ街
- ○なるなら流山、住むなら流山
- ○世代を問わずにぎわう街
- 〇広さと便利さが叶う
- 〇生涯リア充



商、にぎわい、伸びしろ、利便、楽しさ、生涯リア充⇒都会にあこがれず、流山に住む



(5)班別協議のまとめ

-2日目 東部地域-

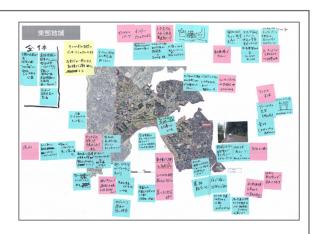
【A班】

地域のあり方にかかわるキーワード

○流山⇒手つかず自然が触れられるまち、緑が少ない!

連続した緑を住宅地まで!新陳代謝をはかる! レトロな街を若い人にアピール、戻りたくなる街、 若手で使いたくなるように住宅地の価値を高める、 住宅の形を変えず未来に残す、子どもと一緒に

○セントラルパーク⇒インターナショナル化、人をむかえられる駅前に!



A班が描く東部地域の将来都市像

<u>手つかずの自然とインターナショナルのまち</u> <u>多世代が共生するまち</u>

【B班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- 〇公園とTXを生かす $+\alpha$ ほしい
- ○流山の農業のある原風景
- OJR沿線の強みを生かしたまちづくり

B班が描く東部地域の将来都市像

- (西)公園とTXを活かす
- (中)農業のある原風景
- (南)JR沿線の強みを生かす



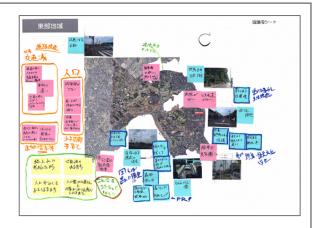
【C班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- ○緑と水に恵まれたまち
- ○可能性のあるまち
- 〇人に魅力を与えられるまち
- ○人の豊かな暮らしと四季おりおりを感じられるま ち

C班が描く東部地域の将来都市像

里山、農、野鳥、住⇒田援が体験できるまち



-2日目 南部地域-

【A班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- 〇流山本町のPR
- ○流山本町へのアクセスの充実、バス・自転車等
- ○流山本町の再デザイン化
- ○景観配慮

A班が描く南部地域の将来都市像

ようこそ!歴史を肌で感じるレトロな街



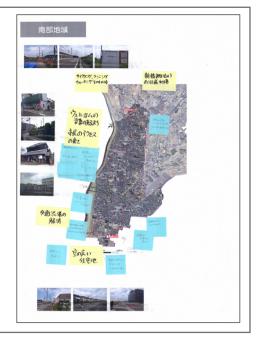
【B班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- ○渋滞の解消
- ○市民のアクセス
- 〇ウェルカムな姿勢

B班が描く南部地域の将来都市像

交通の要衝としてのポテンシャルを活かす



【C班】

地域のあり方にかかわるキーワード

- ○市の中心となる機能が生きるまち
- ○昔からの市民と新しい市民が共生できる(する)まち
- ○江戸川と共に暮らせるまち
- ○歴史が残るまち

C班が描く南部地域の将来都市像

水、歴史、新旧、便利⇒流山のパリ



(6)流山市の将来都市像の検討

【A班】

市全体のあり方にかかわるキーワード

- ○ようこそ!⇒自分ごとで関われるまち、歓迎するきも ち、情報発信 PR、アクセスの整備
- ○歴史→江戸川のおかげ、本町、厚みのある文化
- ○自然→手つかずの自然に触れられる・散歩道、健康・キ ラキラ・若い、公園をもっとすごしやすく!、まち全体 を回遊できるさんぽ道・自転車道
- ○インターナショナル(みんな)、SHARE→高齢者・若者・ 外国人の視点が違うそれぞれの事情、多様な価値観、 多様な価値観が共存するまち、コミュニティ(農業体験、 多世代多国籍との関わり、住宅街の新陳代謝)、新しく 来た人ももともと住んでいる人も、続いていく、道であ ったらあいさつくらいの仲、クオリティの高いまち、ス ローライフ



A班が描く流山市の将来都市像

ようこそ!歴史と自然をシェアするインターナショナルなまち

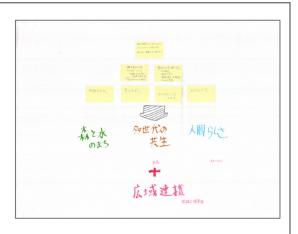
【B班】

市全体のあり方にかかわるキーワード

- ○若者と高齢者がともに過ごせるまち、インターナショナ ルな教育の充実、緑が多い、整備された公園がある
- ○持続可能な社会、ワークライフバランス(自転車で行ける所にスポーツセンター等)、物流センター交通ネット
- ○豊かな生活出来る町→住環境、教育施設、職場環境、三世代共存
- ○移動は文化
- ○質を求めて
- ○地の利をとことん生かす
- ○みんなでやる

B班が描く流山市の将来都市像

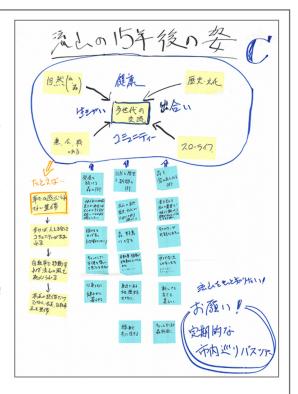
森と水のまち、多世代の共生、人間らしさ+広域連携



【C班】

市全体のあり方にかかわるキーワード

- ○発展を続ける森の街、それぞれの地域の良さが発信され大人から子どもまで出会い、つながれる街にしたい、個性をのばす(均質化しない)、ちょっとした不便を愛おしいと思えるまちに、利便とのバランス、心身ともに健やかに暮らせる
- ○自然と歴史と新興の街、流山の自然・歴史・文化が大切 にされる街づくり、森・野鳥・川守る、自転車・徒歩で移 動したくなるまち、ゆっくり見たくなる、身近にある文 化・歴史を大切に、緑と共に生きる
- ○森と愛のあふれる街、食を支える流山の農業を!市民が関わったり若者がチャレンジしたりできる街に、タイムワープ可能なまちに、出会い世代交流しやすいまち、 田畑を通じて学びを通じて・・・、新たらしさも古さも美しい、ちょっとそこまで森林浴に



C班が描く流山市の将来都市像

<u>自然(水・森)、歴史・文化、農・食・職がある、スローライフ⇒多世代の交流</u>健康、生きがい、出合い、コ ミュニティ

資料2 計画策定までの経緯

| 年月日 | 内容 |
|---------|---|
| 平成30年4月 | 流山市都市計画マスタープラン策定作業着手 |
| 令和元年5月 | 当初計画で掲げた目標の評価 |
| 令和元年7月 | 当初計画で掲げた目標の評価内容に対し、市民意見を聴取するために オープンハウスを開催 |
| 令和元年8月 | 都市計画マスタープランに市民の意見を反映するために市民意見交換 会を開催 |
| 令和元年10月 | 庁内説明会:案の説明 |
| 令和元年11月 | 案の縦覧 |
| 令和2年3月 | 都市計画審議会: 諮問 |
| 令和2年3月 | 都市計画審議会:答申 |
| 令和2年4月 | 都市計画マスタープランの公表 |



庁内説明会



都市計画審議会



流都第488号令和2年3月9日

流山市都市計画審議会 会長 内山 久雄 様

流山市長 井崎



流山市都市計画マスタープランについて(諮問) このことについて、都市計画法第18条の2の規定に基づき、貴審議会に諮問します。



流都審第12号令和2年3月19日

流山市長 井崎 義治 様

流山市都市計画審議 会 長 内山 久



流山市都市計画マスタープランについて (答申)

令和2年3月9日付け流都第488号で諮問のあったことについて、 慎重に審議した結果、原案どおり可決したので答申します。

なお、本計画の実現にあたっては、次のことに十分配慮されることを 望みます。

記

1 本計画の実現に向け、社会情勢等の変化に配慮すること。

あ行

秋元家住宅土蔵(p. 37)

秋元家住宅土蔵は、国登録有形文化財の一つで、 現在、近藤勇陣屋跡に建つ土蔵。土蔵を所有して いた秋元家は、みりん醸造を行っていた秋元本家 から分家した秋元藤之助で、明治後期に流山本町 にあった呉服屋「三河屋」」の蔵を買い取り、現在 の地へ移築したもの。

ウォーカブルなまちづくり(p.44)

「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を目指し たまちづくりのこと。

雨水浸透貯留施設(p.55)

敷地内に降った雨水を一時的に貯めたり地下に浸透させたりして、河川等への雨水の総流出量及びピーク流出量を抑制するもの。

雨水貯留施設(p.55)

敷地内に降った雨水を一時的に貯め、河川等への雨水のピーク流出量を抑制するもの。

SDGs(持続可能な開発目標)(p.20)

平成27(2015)年 9 月の国連サミットにおいて採択された、令和12(2030)年を期限とする、 先進国を含めた国際社会全体の開発目標であり、 持続可能な世界を実現するための17の目標と16 9のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っている。

か行

幹線道路(p.26)

全国的、地域的あるいは都市内において、骨格 的な道路網を形成する道路のこと。

緊急輸送道路(p.60)

災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な幹線で、高速自動車国道や一般国道及びこれらを連絡する幹線的な道路のこと。

景観計画(p.26)

景観法に基づき、景観行政団体が定めることができる良好な景観の形成に関する計画のこと。景観まちづくりを進める基本的な計画として、区域や方針、行為の制限に関する基準を定めることができる。

景観計画重点区域(p.27)

景観計画で定めた対象区域(景観計画区域)のうち、区域の特性を踏まえ、重点的に良好な景観の形成を図る必要がある区域のこと。

さ行

市街化区域(p.9)

既に市街地を形成している区域及び、おおむね 10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図る必 要がある区域のこと。

市街化調整区域(p.26)

市街化を抑制すべき区域のこと。

住工混在(p.30)

工業地域への住宅街の進出や、周辺住宅地の開発等により、住宅と工場が混在している状態のこと。

住宅セーフティーネット制度(p.59)

増加する民間の空き室や空き家を活用し、住宅 確保要配慮者(高齢者、子育て世帯、被災者等)の 入居を拒まない賃貸住宅の登録制度のこと。

浚渫(しゅんせつ)(p.53)

水路、河川、湖沼、海域等で、底面の土砂等を取り除くこと。

消防活動空地(p.60)

はしご車が救助活動の際に容易に作業ができるように設けるスペースのこと。

住み替え支援(p.24)

広い家を持て余すシニア世帯が増える一方で、 子どもの成長に伴い、安くて広い中古住宅に住み 替えを希望する子育て世帯の、両者のニーズに沿 った支援をすること。

た行

地区計画(p.26)

都市計画法に定められたもので、地区を対象に 建築物等の建て方や、道路・公園等の公共施設の 配置について、地区の特性に応じてきめ細かなル ールを定め、市街地の良好な環境を維持する制度 のこと。

都市のスポンジ化(p.45)

都市の内部で空地や空き家がランダムに数多く 発生し、多数の小さな穴を持つスポンジのように、 都市の密度が低下すること。

利根運河ビリケンさん(p.25)

1913(大正2)年5月、利根運河の観光美化発展を願い「新四国八十八ヶ所霊場」とともに建立されたもの。

な行

流山グリーンチェーン戦略(p.29)

開発等で減少した緑を回復するため、緑の連鎖 による環境価値の高い街づくりを推進するための 取組。

景観や環境に配慮した植栽の位置や数について、敷地内の緑化の基準を設けており、基準を満たした物件に対して認定を行っている。

は行

防災調節池(p.20)

台風や局地的大雨等で、急激に水量が増加した場合に、河川が氾濫しないよう、雨水を一時的に 貯める施設のこと。

補助幹線道路(p.49)

幹線道路と区画道路とを連絡し、これらの道路 の交通を集散させる機能を持つ道路で、住宅地で は近隣住区内に目的を持つ人々が、日常生活に利 用する道路のうち幹線的な道路のこと。

ま行

まちなか森づくりプロジェクト(p.29)

公園の一部や公共施設をはじめ、用水路跡地や 道路用地等の「ちょっとしたスペース」に植栽を行 い、街の中に緑をつくる取組のこと。

生活に潤いや安らぎを提供するだけでなく、防 災対策や地球温暖化防止、ヒートアイランド対策、 防音、防塵、防風等多様な役割が期待される。

マンホールトイレ(p.60)

下水道管路にあるマンホールの上に、簡易な便 座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ 機能を確保するもの。

ら行

緑視率(p.53)

ある地点における、人間の視野内に占める緑の 見かけの量を示す指標のこと。

表紙イラスト作者による解説

市民や学生が集う自然豊かな憩いの水辺・利根運河。 今でも川エビ釣りを楽しむことができ、釣り遊びを 通して多世代の居住生活が豊かになる様子を描きまし た。 自然に触れ合える交流空間として賑わうおおたか の森駅南口都市広場。

子育でに父母問わず参加し、家族で新しい生活スタイルを創る市民をイメージしました。

左上:北部地域



右上:中部地域

左下:東部地域

右下:南部地域

野々下水辺公園を始め、湧水や農耕地が保全され、 流山市総合体育館の開館により、市内外のスポーツ振 興に寄与する東部地域。

豊かな自然環境の中、ジョギングを楽しむご夫婦を 描きました。 江戸川の恵みで栄え、歴史的な町並みがみられる 流山本町地区。

海外からの観光客が訪れたり、親子連れがお散歩 をしたり、流山のまちに親しむ様子を描きました。

■表紙イラスト作者:はしもとあやプロフィール



まんが家、イラストレーター、 ライター。

2015年より流山市在住。

日本史が好きで大学では歴史 学を専攻。

流山が白みりんの発祥地であることや縄文期からの深い歴 史があることを知り、地縁の

無い流山に愛着が湧き、主に流山本町の歴史や史跡 を、まんがやイラストに描いて発信する活動や、子 ども食堂などの地域活動に関わっている。

「自分には縁遠い」と思うような地域や社会の物事を、多くの方が身近に想像できるようにしたいという思いで、イラストや文章を制作している。

<u>流山市都市計画マスタープラン</u>

公表 令和2年4月1日

編集 流山市まちづくり推進部都市計画課

発行 流山市

千葉県流山市平和台1丁目1番地の1 TEL.04-7158-1111 (代)

